

令和元年6月2日（日）

培った技術・精神を後輩へ ～ASIRバスケット教室～



南幌町出身の石田隼貴さんが代表兼選手を務める3人制プロバスケットボールチーム「ASIR（アシル）」が、町内でバスケットボール教室を開きました。「挑戦すること、仲間を大切にすることを覚えてもらいたい」との想いから開催に至ったそうで、石田さんは「自分の基礎を作ってくれた少年団で指導できて嬉しい」と話していました。



まちかど フォトアルバム NANPORO Machikado Photo Album

地域の方々と沿道を彩りました ～南幌高等学校～

南幌高等学校の生徒が、第6区町内会の方々と南13線沿道花壇の植栽を行いました。土曜日の早朝作業ではありましたが、集まった町内在住の生徒たちは、地域の方々の手ほどきを受けながら、マリーゴールドの苗を丁寧に植えました。



令和元年5月25日（土）

「花市」が開催されました ～花仙人～

毎年恒例の「花市（花仙人主催）」がビューロー駐車場で開催され、多くの来場者で賑わいました。会場には約3,600本の様々な花苗が並び、来場者は花仙人さんから花の説明を聞きながらお買い物を楽しんでいました。



令和元年5月26日（日）

令和元年5月31日(金)

「カタリ場」で将来を語り合う！ ～南幌高等学校～

NPO法人「いきたす」に所属する大学生が南幌高校を訪れ、同校の生徒を対象に将来の夢や日頃の悩みを本音で語り合う「カタリ場」を開きました。高校生が夢や学校生活の悩みなどを本音で語り合うことを目的とし、指南役を務める大学生にとっても、企画や対話能力の重要性を自覚する良い機会となったようです。



1票の重みを実感 ～南幌高等学校～

南幌高等学校の生徒29名が、町選挙管理委員会による模擬投票出前講座を受講しました。講師からは、2011年の町議会議員選挙で当落が22票差で決まったことが紹介され、1票の重みについて考える機会となりました。その後、模擬投票を行い、生徒たちは「投票所の雰囲気緊張した」「選挙権を得たら必ず投票しようと思う」と話していました。



令和元年6月3日(月)

全道大会への切符を手にしました ～南幌SAC～

岩見沢市で行われた「第37回北海道小学生陸上競技大会空知予選会」で、町内で活動するスポーツクラブ「南幌SAC(スーパーアスリートクラブ)」の白鳥珠理さん(南小5年)、高橋七菜さん(5年)、辻松桜さん(4年)、高橋裕くん(3年)の4名が、全道大会への出場権を得ました。全道大会は、7月14日から札幌厚別競技場で、開催されます。

◆全道大会出場種目 白鳥珠理 100m、走幅跳、走高跳／高橋七菜 ジャベリックボール投／辻松桜 800m／高橋裕 ジャベリックボール投、100m、800m



◀白鳥さん(走幅跳)



高橋さん、白鳥さん、辻松さん、高橋くん

令和元年6月9日(日)

春季消防演習 ～南幌消防団～

南幌消防団による春季消防演習が南幌町役場駐車場にて行われました。分列行進、小隊訓練、消防ポンプ操法を行った後、永年消防団員として功績のあった方々に表彰状が贈られました。表彰者は次のとおりです。



◎消防庁長官表彰
永年勤続功労章 渡邊信光

◎管理者表彰
功績章 渡邊信光 橋本 寛
精績章 中野一徳
勤労章 白倉隆幸
精勤章30年 境 憲明 背尾裕典
立川久彦
精勤章25年 尖戸雅利 青柳 勝
段坂敏昭
精勤章20年 高松雅人 岡部陽助
精勤章15年 堺 利徳

◎日本消防協会会長表彰
勤続章30年 境 憲明 中野一徳
背尾裕典

◎団長表彰
功績章 高松雅人 瀬川 徹
精勤章5年 渡辺純樹
優秀章 笹川博一 上野勇樹
白倉慶一 立川久彦
石川卓也

美しく咲け！心に届け！ ～南幌小学校3年生～

南幌小学校で「人権の花運動」が行われました。この運動は、児童が協力して花を大事に育てることを通じて、優しさと思いやりの心を育むことを目的とした全国的な取り組みです。本町の人権擁護委員や花仙人の皆さん、さわやかカレッジさんの協力により、きれいに花を植えることができました。



豆を好きになろう！ ～南幌みどり野幼稚園～

みどり野幼稚園では親子レクリエーションの中で、食育の一環として㈱アートピアエミナ編集部と㈱ブレナイ社と共同で「北海道の豆のキッズセミナー」が行われました。講師の方からは、「豆の良さを知ってもらい、子どもだけでなく大人にも豆を好きになってもらいたい」というお話がありました。後半は、親子で豆の混ぜ込みおにぎりをにぎり、豆と野菜のスープと一緒に美味しくいただきました。

